

## 福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

09-3-06

研究課題名

肝臓患者におけるL-type Amino Acid Transporter 1(LAT 1)に発現について

研究責任者

消化器内科 教授 向坂 彰太郎

試料・情報の利用目的・方法

細胞の成長には、細胞へのアミノ酸の取り込みが必要です。通常はLAT1というトランスポーターで、アミノ酸は取り込まれるが、がん細胞は、LAT2という通常とは異なるタイプのトランスポーターが働いています。この違いを調べることで診断や治療への手助けとなるかを試みます。

研究期間： 開始日

2009/4/1

～

2022/3/31

(予定終了日)

試料・情報の項目

検査データ、診療録、血液、尿、(肝臓組織)、画像

試料・情報の管理責任者

研究責任者：向坂 彰太郎

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)

他の研究機関への試料・情報の提供先：

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先： 向坂 彰太郎

電話番号：福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長